

海上保安能力強化の取組状況

海 上 保 安 庁
令和7年12月23日

最近の我が国周辺海域の状況

日本海周辺

- ・外国漁船による違法操業
- ・北朝鮮による弾道ミサイル発射
- ・木造船等の漂流・漂着
- ・不審船・工作船の出没
- ・北朝鮮公船の確認



ロシア・北方領土周辺海域

- ・外国漁船による違法操業
- ・外国海洋調査船による海洋調査
- ・日本漁船の被だ補
(ロシア警備船による銃撃)



韓国・竹島周辺

- ・外国漁船による違法操業
- ・日本漁船の被だ補
- ・韓国海洋警察庁所属船との対峙
- ・当庁測量船の海洋調査への中止要求
- ・外国海洋調査船による海洋調査



本州東方海域

- ・多数の外国漁船の活動



尖閣諸島周辺

- ・中国海警船による領海侵入等
- ・中国海警船による日本漁船に近づこうとする事案
- ・中国海警船の大型化・武装化
- ・中国海警船搭載機等による領空侵犯
- ・外国漁船による領海侵入・違法操業
- ・当庁測量船の海洋調査への中止要求
- ・外国海洋調査船による海洋調査
- ・中国・台湾活動家等による領有権主張活動

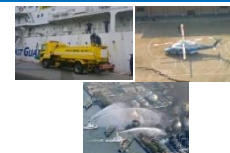


尖閣諸島

小笠原諸島

大規模災害

- ・給水支援
- ・孤立者救助
- ・臨海部火災



離島・遠方海域

- ・外国漁船による違法操業
 - ・離島への不法上陸
 - ・大量の薬物密輸
 - ・外国海洋調査船による海洋調査
- 南鳥島



南西諸島周辺

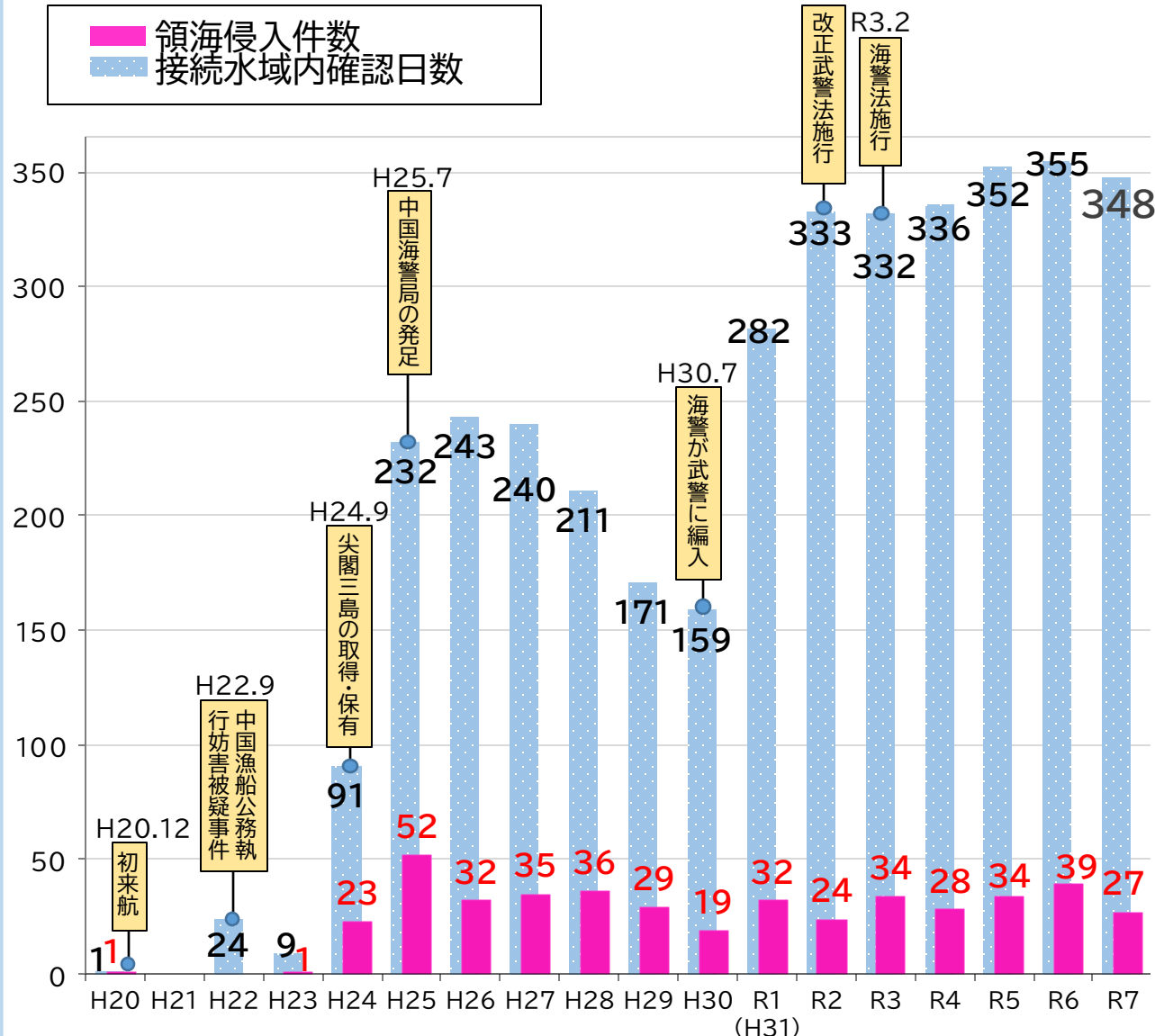
- ・中国による弾道ミサイル発射
- ・中国漁船の太平洋進出
- ・中国漁船の大型化



沖ノ鳥島



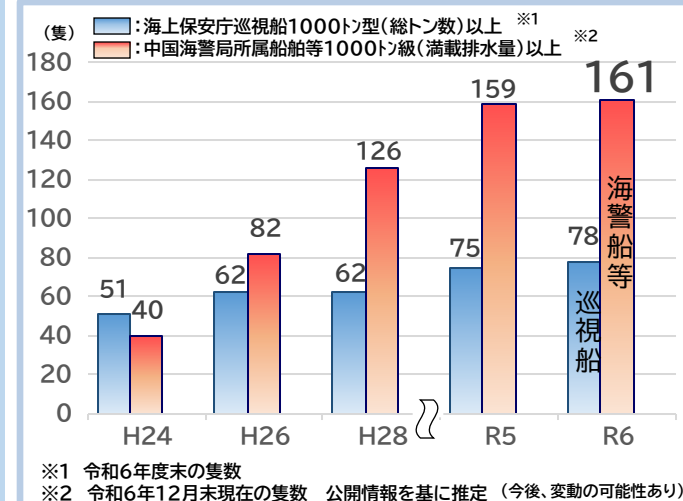
◎接続水域内確認日数、領海侵入件数



○最長の接続水域内連続確認日数 335日(令和6年11月19日～令和7年10月19日)

○最長の領海侵入時間 92時間8分(令和7年3月21日～3月24日)

◎中国海警船等の勢力増強



◎中国海警船の大型化・武装化

令和6年6月以降、確認された中国海警船4隻
すべてが砲を搭載



◎領海内で中国海警船が日本漁船に近づこうとした事案

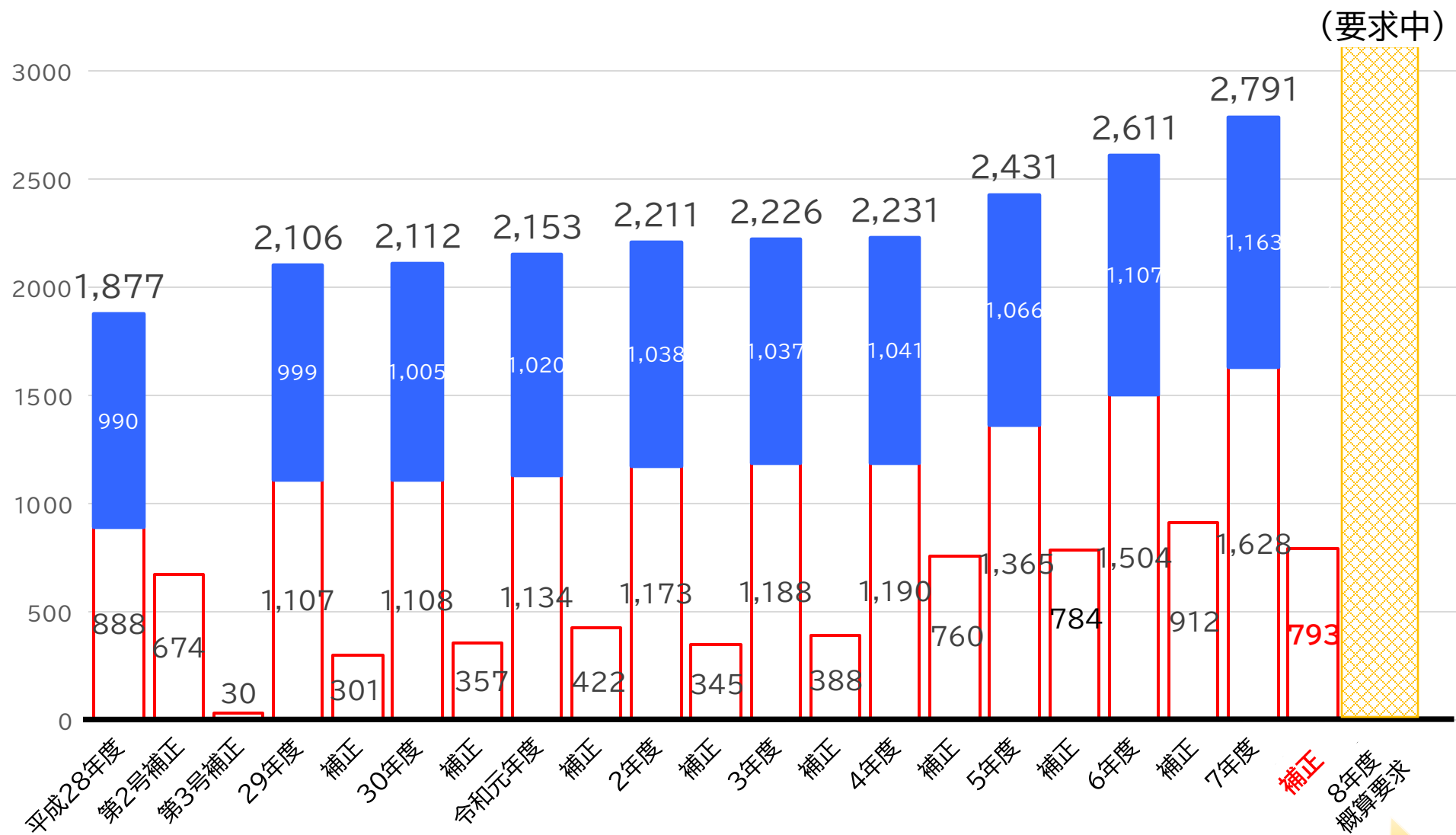
平成31年／令和元年	1件	令和5年	17件
令和2年	8件	令和6年	18件
令和3年	18件	令和7年	8件
令和4年	11件		

海上保安能力強化の進捗状況

海上保安庁の予算の推移

(億円) □: 物件費 ■: 人件費

※ デジタル庁一括計上経費を含む
 ※ 補正は人件費含まず
 ※ 端数処理の関係で合計額は必ずしも一致しない



※写真・図はイメージ

巡視船艇・航空機等の整備



7補正

大型巡視船(3,500トン型)



8当初

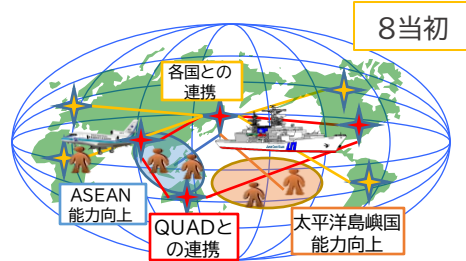
無操縦者航空機



8当初

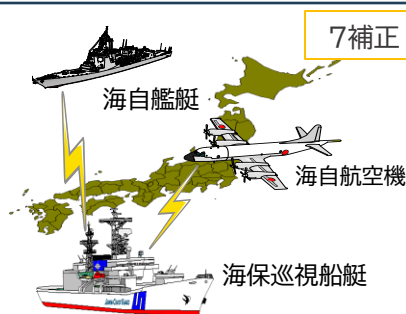
中型ジェット機

国内外関係機関との連携



8当初

国際業務対応・練習船の外国派遣



7補正

自衛隊との秘匿通信の強化

新技術の活用



8当初

大型ドローン国内飛行実証

海洋権益の確保



7補正

測量船代替/海洋調査機器更新

業務基盤の取組

7補正・8当初



巡視船艇・航空機の代替/戦略的アセット管理など修繕

人的基盤の強化

7補正・8当初



教育訓練施設の拡充



学生寮の個別空間確保



乗組員用インターネット環境整備

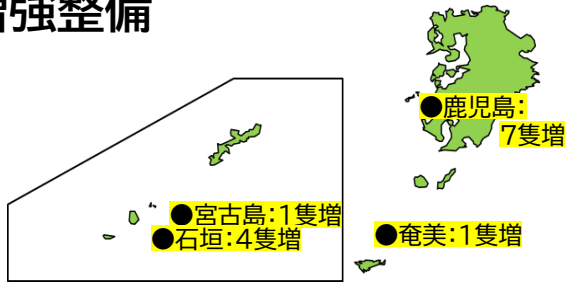
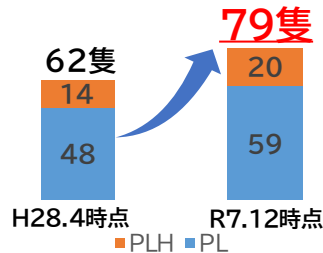


教育訓練資器材の整備

尖閣対応

・大型巡視船の増強整備

大型巡視船保有隻数



⇒最新鋭の巡視船を南方に集中配備

国内外の連携

自衛隊との連携



各国との連携・能力向上支援



海洋監視体制

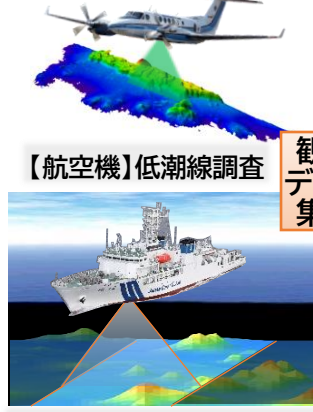
・シーガーディアンTMの導入



R4:運用開始(1機体制)
R5:3機体制
R7:北九州空港にて
本格運用
R8:5機体制化

海洋調査

・海洋権益確保のための
着実な調査



・我が国の大陸棚延長を実現
・我が国周辺海域での精密な調査

業務基盤

・教育訓練施設の拡充等



参考資料

海上保安能力強化に関する方針 主な取組内容

- 平成28年に決定された「海上保安体制強化に関する方針」に基づき、令和4年までに大型巡視船17隻、航空機24機（無操縦者航空機1機、練習機6機を含む。）、大型測量船2隻、大型練習船1隻などの整備に着手
- 令和4年12月に決定された「**海上保安能力強化に関する方針**」に基づき、海上保安業務の遂行に必要な**6つの能力**（海上保安能力）を一層強化

▽強化すべき6つの能力

※着手済み及び令和7年度までに整備に着手するもの

①新たな脅威に備えた高次的な**尖閣領海警備能力**

- ・中国海警船の増強、大型化・武装化への対応
- ・警察、防衛省・自衛隊等との連携強化等による効果的・効率的で持続性の高い対処力構築

- ヘリコプター搭載型巡視船 1隻
- 大型巡視船 7隻
- 巡視船搭載ヘリコプター 2機



②新技術等を活用した隙の無い**広域海洋監視能力**

- ・無操縦者航空機と飛行機・ヘリコプターを効率的に活用した監視体制構築
- ・衛星、AI等の新技術活用 等

- 無操縦者航空機 5機
- 中型ヘリコプター 5機
- 中型ジェット機 2機



③大規模・重大事案同時発生に対応できる強靱な**事案対処能力**

- ・テロ脅威、多数外国漁船、大規模災害等への対処
- ・大規模・重大事案同時発生に対応体制構築

- 多目的巡視船 1隻
- 大型巡視船 1隻



④戦略的な国内外の関係機関との**連携・支援能力**

- ・警察、防衛省・自衛隊等との連携強化（統制要領策定・共同訓練を含む。）
- ・外国海上保安機関等との連携・諸外国への能力向上支援 等

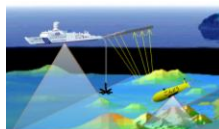
- 国際業務対応・練習船 1隻
- 自衛隊との秘匿通信の強化
- 国民保護活動のための調査研究・資器材整備



⑤海洋権益確保に資する優位性を持った**海洋調査能力**

- ・測量船、測量機器等の整備・高機能化
- ・取得データの管理・分析、対外発信力の強化 等

- 測量機器等の整備、高機能化
- 調査データの解析









⑥強固な**業務基盤能力**

- ・人材確保・育成、定員の増員、教育施設拡充
- ・サイバーセキュリティ上の脅威に対応した情報通信システムの強靱化
- ・基地整備、運航費確保、老朽代替 等

- 定員の増員、教育訓練施設の拡充、人的基盤の強化
- 老朽化対策
- サイバー対策

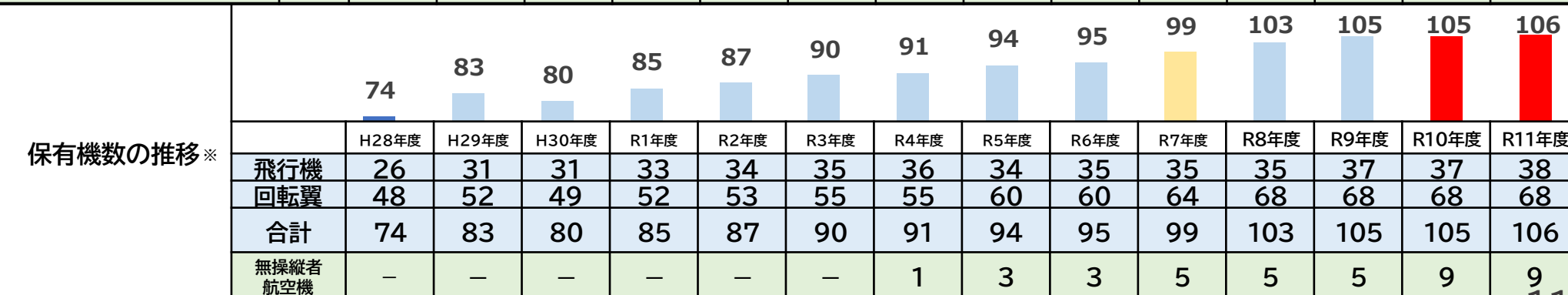
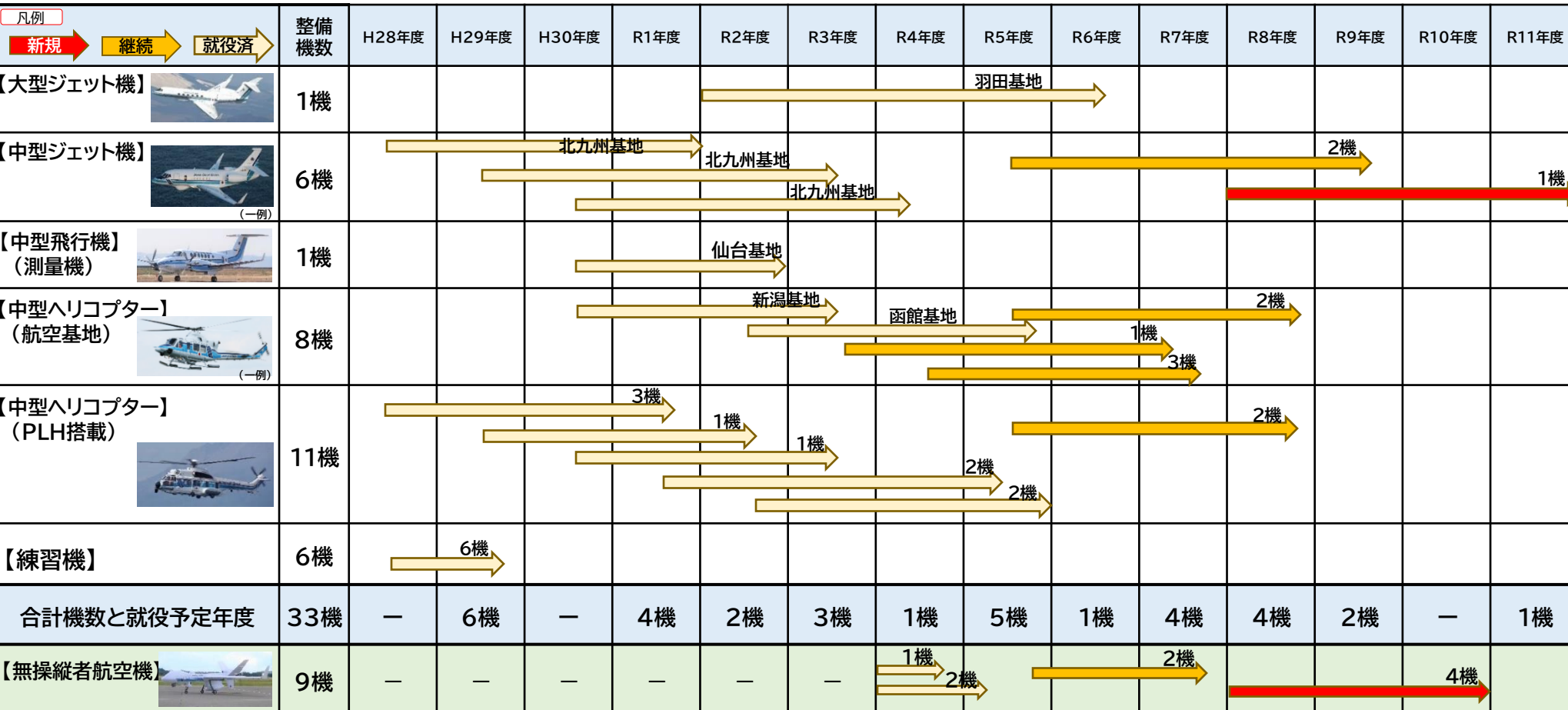


「海上保安能力強化に関する方針」に基づく大型巡視船等の増強整備

凡例		新規	継続	就役済	整備 隻数	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
【多目的巡視船】 総トン数 約31,000トン ヘリコプター3機搭載可能 全 長 約200メートル					1隻														
【ヘリコプター搭載型巡視船】 総トン数 約6,500トン ヘリコプター1機搭載 全 長 約150メートル					3隻		「れいめい」(鹿児島)												
【ヘリコプター搭載型巡視船】 総トン数 約6,000トン ヘリコプター2機搭載 全 長 約140メートル					4隻		「あかつき」(鹿児島)												
【大型巡視船】 総トン数 約3,500トン 全 長 約120メートル					11隻		「あさづき」(石垣)												
【大型巡視船】 一例 総トン数 約1,500トン 全 長 約96メートル					10隻		「しゅんこう」(鹿児島)												
【大型測量船】 総トン数 約4,000トン 全 長 約100メートル					2隻		「あさなぎ」(鹿児島)												
【大型練習船】 総トン数 約5,500トン 全 長 約134メートル					1隻		「みやこ」(宮古島)												
【国際業務対応・練習船】 総トン数 約6,000トン 全 長 約134メートル					1隻		「おおすみ」(鹿児島)												
合計隻数と就役予定年度					33隻	—	—	—	4隻	4隻	1隻	1隻	5隻	3隻	3隻	3隻	5隻	1隻	3隻
保有隻数の推移※						62	62	62	66	69	70	71	75	78	81	84	89	90	93
						H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
						大型巡視船 (練習船含む)	62	62	62	66	69	70	71	75	78	81	84	89	90
						大型測量船	2	2	2	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4

※保有隻数の推移には、「海上保安能力強化に関する方針」に基づく整備以外の増減を含む(令和7年度以降の隻数については、令和7年12月23日時点の予定数)

「海上保安能力強化に関する方針」に基づく航空機の増強整備



※保有機数の推移には、「海上保安能力強化に関する方針」に基づく整備以外の増減を含む(令和7年度以降の機数については、令和7年12月23日時点の予定数)